

今回は、二次障害についてのお話したいと思います。読んでもらい、生活を見つめなおすきっかけになってくれれば幸いです。
困ったことがあれば、今、利用している相談支援事業所やヘルパーさんなどに気軽に相談してください!(^^)!



二次障害

二次障害とは、既存の障害（一次障害）の増悪や、あらたに出現した障害のことで、しばしば動作能力の低下をとまいます。例えば、手足のしびれ、よくこける、ものを落とすなどの身体症状のほか、イライラする、ものを忘れるなど精神疲労の訴えもあり、症状は幅広くさまざまです。二次障害の原因となる二次的疾患はさまざまありますが、症状や動作能力の低下は、軽度の障害のある人よりも中度以上の障害をもつ人に、また年齢が高くなるほど多くみられる傾向があります。二次障害の対策は、生活全般に関わる総合的な対策が必要であることがポイントです。

生活面では、睡眠や食事をしっかりとって、規則正しい生活を送ることとともに、運動不足の解消と体力づくりが必要です。もちろん、医療機関との連携も欠かせません。例えば、歩きにくくなった等の症状が、いつから始まったのか、何かきっかけがあったかなど整理しておくことは、二次障害の早期発見と治療方針を決めるために大切です。「障害だからしかたがない」とあきらめずに、体の症状や生活を見つめなおすことから始めましょう。(宮崎)

グループホームかしのき&ショートステイかしのき Tel097-579-6780

……**アクリル板設置しています**……

食堂のテーブルと配膳台にアクリル板を設置しています。
待っている間や食事中に少しでも飛沫防止となるように対応しています。



- メニュー**
ノリア（海苔のドリア）
スープ
たまごサラダ
お手製モンブランケーキ

この日の夕食は誕生日メニュー!!ともこさんの誕生日を井手職員お手製の夕食でお祝いました!!(*^^*)(森島)

事業所内研修

10月27日（水）榎の木にて職員10名参加によるアンガーマネジメント研修を行いました。

昨年度も講師としてお越しいただいた、マックビーン光子先生にお話しして頂きました。怒りをコントロールする技術や怒りの性質、感情の処理方法などを学びました。



～感想～

- 相手を尊重し、同じ声掛けでも想いや表情、声色で違うので、いつも笑顔や気持ちが上向きになるように心がけることが大切だと思いました。
- マイナスの言葉も視点を変えプラスの言葉に置き換えるだけで気持ちの持ちようががらりと変わることを学びました。「考え方や心も変わる」ことを信じて、プラス思考でいきたいと思っています。
- 常に相手を尊重していくことによって言葉にも変化が出てくるということを学びました。

イオンさん いつもありがとうございます★

今年もイオン高城ショッピングセンターさんより、クリスマスプレゼントとお雑煮用のお餅を頂きました。また、従業員さんからは手作りの温かいメッセージカードもいただきました。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。

